

アート × ナラティブの
視点から防災を探求する

MINATO TEEN' S による 〈防災えほん〉プロジェクト プロジェクトメンバー募集

WHO

誰が対象なの？

港区在住・在学・在勤のティーンズのみなさん
(小学校5年生～18歳)

WHAT

防災えほんプロジェクトって何？

〈防災えほん〉プロジェクトとは、
『港区ならではの防災の課題を地域のみなで考える』
プログラムであり、
『〈防災〉をジブンゴト・ワレワレゴトにする』
アートプロジェクトです。

HOW

参加するには？

〈防災まち探検+アートワークショップ〉に参加し、
防災えほんのタネをつくる〔参加方法1〕と、
半年間、同世代の仲間やプロフェッショナルと共に
アート×ナラティブの視点から防災えほんの
編集部員として活動する〔参加方法2〕があります。

プロジェクトやキックオフイベントの情報など詳しくは中面へ

ねえ、みんなで
〈防災〉について
探求してみない？

「それって、
アートの力と同じかも？
そう考えると〈防災〉もとっ
ても面白いし、みんな
で取り組みたいです
よね。」

「防災って、
非常時の備えとかサバイバル
技術としてだけ扱うのは
もったいない！
予測不能な現代を生きる力、
復興・復幸する力なんだと
思うんだよね・・・」

みんなで、〈防災えほん〉つくろう！

ALL FREE
参加費無料

防災えほん編集会議

かけがえの
ない街の魅力や風景が災害
によって失われるかも？って想像
してみたら、大切な存在をまもる
ために、どうしよう、って考える
んじゃない？

「自分自身の
視点や体験を通して語ら
れる『生きた物語』。教科書
みたいな防災じゃなくて、
私の〈生の気持ち〉を
大切にする、って
いうことかしら。」

「ジブンゴト・ワレワレゴト？」

「ナラティブって何？」



MINATO TEEN' S に伴走するメンター

被災地の支援や復興には、現代社会を生きぬく学びがある



災害社会学・住民主体の復興を専門とし、新潟県中越地震、東日本大震災、平成 28 年熊本地震などの被災地に自ら飛び込み、当事者と共に歩む「アクションリサーチ」を実践。被災者が自らの人生や地域の歴史を捉え直す「物語（ナラティブ）」の力を重視し住民がのびのびと主役になる復興まちづくりを支援してきた。著書に『「みんな」って誰？ 災間と過疎をのびのび生きる』など。

宮本 匠

大阪大学大学院人間科学研究科 准教授

上手でも下手でも大丈夫！大切なことは本気で描くこと！

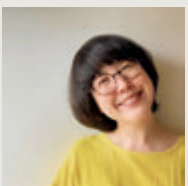


料亭の大広間を改装した「池平徹兵アトリ美術館」を拠点に活動する現代アーティスト。東大和第一小学校「二宮金次郎像の修復プロジェクト」では、かつて本を持っていた左手を、手を繋ぐ手に修復し、勤勉の象徴から共生の象徴に。ワークショップでは、上手く描くことなく「本気で描く」ことを伝えている。苦手なことや場所こそ全力で大切な思い出や記憶に書き換えるのが信条。

池平徹兵

現代アーティスト

編集社でも芸能プロダクションでもある絵本屋



書店や出版社での勤務経験ゼロから 2011 年「ニジノ絵本屋」を設立し現在は目黒区と東京ドームシティの遊園地内に 2 店舗を展開。絵本を軸にイベント制作、アーティストマネジメントなど多角的に活動中。音楽フェスや国内外のブックフェアへの参加、文化交流を通して絵本や音楽から生まれる出会いを育んでいる。著書に『ニジノ絵本屋の大冒険 第 1 章』（西日本出版社）がある。

いしいあや

ニジノ絵本屋 代表

〈防災〉の学びで生きる力（自助）と場（共助）を育む

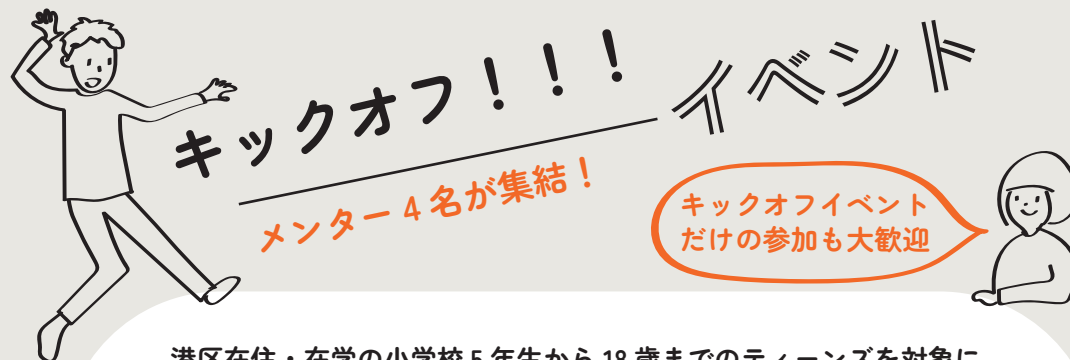


「デザインやアートの持つ教育力や包摂力で子どもたちの生きる力や場を育む」コドモチョウナイカイ事務局を主宰。建築家による被災地支援活「HOME-FOR-ALL」への参画をきっかけに、奥能登との二拠点居住を始める。単なる防災学習や非常時のサバイバル技術ではなく、「生きる」ことの本質やコミュニティのあり方を見つめ直す「防災教育」とは何かを探求している。

式地香織

コドモチョウナイカイ事務局 代表

MINATO TEEN' S による防災えほんプロジェクト



キックオフイベント
だけの参加也大歓迎

港区在住・在学の小学校 5 年生から 18 歳までのティーンズを対象に
〈防災〉についてみんなで探求する「防災えほんプロジェクト」が始まります。
「面白そう!」「むむむ?」と感じたら、まずはキックオフイベントへ。
防災をジブンゴト・ワレワレゴトにする、ってどういうこと?
どんなプロジェクトにしていきたいのか、災害社会学、アート、編集、
デザイン、建築など様々な分野の専門家といっしょに考えます。

日時

2026

水

10/21

18:00~20:00

会場

HUG 高輪 2F
高輪区民協働スペース



MAP

白金高輪駅 1 番出口より、
松ヶ丘方面直通 EV の利用が
便利です。EV を出たら高松
中学校を右手に直進し、高輪
皇族邸（旧高松宮邸）のある
角の一つ手前を左折した突き
当たり正面に「HUG 高輪」が
あります。

対象

小学校 5 年生~18 歳

保護者・学校や教育関係者など

〈防災〉（アート）（えほん）
気になるとなても、
ご参加お待ちしております。

定員

先着 30 名程度

申込

二次元コードより
申し込みフォーム
に入力して下さい。

参加申込



どうぞお気軽に



キックオフイベントに参加できなくてもワークショップや編集部員の活動にはご参加いただけます。

参加方法 1

各回先着 8 名程度

〈防災まち探検+アート〉 ワークショップに参加して 防災えほんのタネをつくる

港区の多様な地域ごとに、防災の視点でまち歩きをしながら、地域の魅力やかけがえのない日常を発見しよう！もし、災害によって、この風景を目にするのが、今日で最後だったら・・・池平徹兵さんと一緒に、これまで生きてきたなかで、一番の本気で絵を描いてみよう！

参加申込



白金・高輪
2026

10/25 日

10:30~15:30

集合場所 ゆかしの杜 6F

WS 会場 白金台市民協働スペース 2

白金台や白金高輪エリアの特徴的な地形や街並を体で感じよう！関東大震災後に「絶対壊れない建築」を目指して建てられた、旧公衆衛生院（現ゆかしの杜・港区郷土歴史館）や江戸時代から存在した旧細川邸のシイ、路地のまちなど。



青山
2026

11/29 日

10:30~15:30

集合場所 ポーラ青山ビルディング

WS 会場 青山ふれ愛テラス 1F
青山区民協働スペース 2

青山を探検！品川区上大崎からポーラ青山ビルディングの敷地内に復原移築された土浦亀城邸、昭和の団地から令和の森に生まれかわった「ののあやま」など、防災機能の充実と災害復旧力、豊かな日常の風景が共存する街並を体感しよう。



参加方法 2

先着 4 ~ 6 名程度

防災えほんの編集部員として、 同世代やプロフェッショナル と共に対話・協働・共創する

参加申込



1 芝・汐留
2026

11/28 土

10:30~15:30

編集部員のための特別プログラム

開催場所 パークホテル東京

芝・汐留エリアのまち探検！アートに特化した、パークホテル東京にて池平徹兵ルームを見学したら、本気で絵を描き、言葉を紡ごう！編集部員だけが体験できる〈防災まち探検+アート〉スペシャルワークショップ。



活動期間

2026 年 11 月 ~ 2027 年 5 月

編集会議

月 1 ~ 2 回

（平日の夜間および休日）

編集部員の予定を考慮して

開催日時や場所を決定

任意参加
2027

1/5-7

火 木

のと復興留学編集部員特別合宿

令和 6 年能登半島地震、豪雨災害で甚大な被害の出た輪島市を訪ねます。地域住民の避難所や復旧・復興ボランティアの宿営所として活用された廃校を拠点に、輪島中学校の語り部をはじめ、被災後移住した若者などとの交流を通して、被災後 3 年目を迎える被災地に生きる「生の声」に耳を傾けましょう。私たちは未災地の語り部として、どんな防災えほんを目指すのか、考えます。



〈防災まち探検+アート〉ワークショップに参加した同世代の絵や言葉を素材に、防災えほんをつくりあげるコミュニティ。えほんを手にとる人が防災をジブンゴト・フレワレゴトとして考えるきっかけになるような「心を動かす」えほんを目指そう！

2

1 月下旬

えほんの
プロット

3

3 月初め

えほんの
ラフ・初稿

4

3 月下旬

えほんの
最終稿

5

4 ~ 5 月

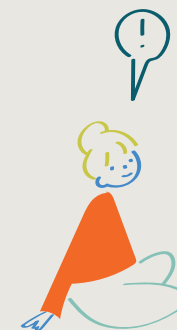
えほんの完成発表会
よみかきイベント

オリーブグリーンは
コドモチョウナイカイ
事務局独自の主催事業



アートワークショップ

「五感で感じながら、歩いた
まちの恵づかいや記憶、自分の感情を絵で表現しよう！
きっとこれまでに生きてきたなかで、最高の1枚が描けるはず。上手とか下手とかではなくて「本気」ってことが重要なんだ。」



防災まち探検

「まちを歩くと、目に見えるものだけでなく音や匂いなど五感で街を体感できるんだ。
地形や起伏、道路など。
災害によってパニックに陥ったとしても、身体で感じたことは、きっと身体が覚えているよ。」



語り部交流

「被災地の同世代が語る生の声に耳を傾けよう！ナラティブとはみんなが自分のこととして受け止め、一緒に紡ぐ物語のこと。
未災地の語り部として、〈防災えほん〉をつくる意味ってなんだろう？」



のど復興留学



BY

誰が運営しているの？

主催 | 港区
コドモチョウナイカイ事務局（港区外での事業や2027年度以降の活動）
企画運営 | コドモチョウナイカイ事務局
協力 | 株式会社芝パークホテル・株式会社ビーオーリアルエステイト
NPO 法人紡ぎ組（コドモチョウナイカイ事務局主催事業）
助成 | ノエビア・グリーン財団（コドモチョウナイカイ事務局主催事業）



Follow Me

INFO

コドモチョウナイカイ事務局 kodomochounaikai@gmail.com 090-5789-0254（式地）